

新あさお生きごみ隊の活動

生ごみは宝だ！私たちは着実に一步一步すすめます！



- ・平成22年10月1日 ～現在に至る
 - ・会員17名(内 生ごみ提供者10名)
農家2軒
 - ・23年度川崎市生ごみリサイクル活動
助成金申請中
- 麻生区区民会議フォーラム
「循環型のまち・生ごみリサイクル」
2011年9月25日

新あさお生きごみ隊の目的

- ①麻生区内家庭の生ごみを堆肥化し、ごみの減量を推進する。
- ②生ごみ堆肥を農家に提供し、地域内資源循環の輪を作る。
- ③農家との交流により農業への理解と地域のつながりを深め、豊かな自然と農を守る。

会員の堆肥化方法色々

1. 密閉容器 (月2回堆肥場へ)
2. 天日乾燥
3. 電動処理機
4. ダンボールコンポスト 完熟堆肥
(3～4ヵ月に1度堆肥場へ)

川崎市生ごみリサイクル活動助成金

- 申請できる条件

- 1.川崎市在住の10世帯以上で構成される団体
(農地利用の場合は農家を含むこと)
- 2.6ヶ月以上継続すること
- 3.堆肥化は市内農地または家庭で、できた堆肥は農地または公共花壇で利用すること

麻生区古沢の堆肥場



堆肥化作業

“資材”と混ぜ合わせる

資材とは

1.種堆肥

2.落ち葉

3.発酵済み剪定枝チップ



できた堆肥

堆肥化した生ごみ量 1000kg

できた堆肥 330kg

平成22年10月1日～23年8月31日

できた堆肥の袋詰め



10kg単位に袋詰め

堆肥の行き先

農家・福祉作業所に
190kg

種堆肥に 75kg

実験栽培に 30kg

会員に 15kg

区役所ゴーヤに 10kg

区役所花壇に 8kg

実験畑

無化学肥料・無農薬栽培



農家の畑で収穫祭



堆肥使用の2農家とはぐるま工房

古沢の鈴木宏平さん



はぐるま工房の皆さん



千代ヶ丘の土方工作さん

大根収穫の手伝い

